

「グループホームでの外国人材受入れ」

～経過と課題を踏まえた可能性について～

社会福祉法人
ロザリオの聖母会

業務執行理事 白井 正和

ナザレの家あさひ（共同生活援助）

主任支援員 小篠 篤央

法人概要

所在地 千葉県旭市野中4017番地

創設 1952年(昭和27年)5月29日

理事長 石毛 敦

職員数 577名

経営理念 「光のあたりにくい人々とともに歩む」

H P <https://www.rosario.jp/>

香取市

旭市



旭市を中心に、**23**の施設・事業所
を運営している社会福祉法人です。
入所・通所・相談など、様々な事業
の形があります。



社会福祉法人

ナザレの聖母会

事業内容

医療

- ・海上療養所
- ・聖母療育園
- ・訪問看護ステーション
ソフィア

障がい者支援 施設（入所支援）

- ・聖母療育園
- ・聖マリア園
- ・聖家族園
- ・佐原聖家族園

グループホーム

- ・ナザレの家あさひ
- ・ナザレの家かとり

障がい者 就労支援

- ・みんなの家
- ・ワークセンター

生活介護 （通所支援）

- ・聖家族作業所
- ・聖母通園センター
- ・マリアデイ・サービス
- ・聖ヨセフつどいの家

障がい児支援 （児童発達・放課後デイ）

- ・ナザレ発達支援センター
- ・旭市こども発達
支援センター
- ・聖ヨセフつどいの家

相談支援

- ・中核地域生活支援
センター海匠ネットワーク
- ・地域活動支援センター
友の家
- ・東総就業センター
- ・香取障害者支援センター
- ・香取就業センター

高齢者支援

- ・地域包括支援センター
- ・高齢者支援センター
- ・訪問介護事業所
- ・デイ・サービスセンター
ローザ

◇医療と福祉の複合型施設

◇子どもから高齢者まですべてのライフステージに対応

経緯

【目的】

- 1、国際交流と貢献
- 2、将来を見据えた人材育成とノウハウ
- 3、職場の活性化
- 4、マンパワー

最終的には介護福祉士国家資格取得⇒ 長期就労へ

【検討過程】

情報収集・・・近隣の特養、外国人介護人材センター(県社協)説明会等へ参加
見学・・・EPA受入特養

EPA	2018年	国際厚生事業団（J I C W E L）説明会参加		
技能実習 （ベトナム）	2019年2月	3名内定	（障害者支援施設1名、GH2名）	※2名辞退
	2019年10月	2名内定	※以後、入国規制	
	2022年6月	2名	実習開始	GH
	2022年10月	1名	実習開始予定	障害施設
留学生	近隣に介護専門学校なし。アルバイト、奨学金の検討			
特定技能 （ベトナム）	2021年6月	1名内定	県内、他業種技能実習より	※辞退
	2021年7月	1名内定	県外、他業種技能実習より	
	2021年11月	1名	「特定技能1号」就労	

【千葉県のメリット】

- ・温暖で住みやすい
- ・成田空港に近い
- ・ディズニーランド、幕張新都心、幕張メッセ、IKEA、鴨川シーワールド、アクアライン、アウトレット
成田山新勝寺、鋸山、海水浴等 多数
- ・田舎（物価が安い。畑で耕作）

課題

○障害分野に対する理解

○助成制度(高齢事業中心)

- ・介護福祉士修学資金制度・実務者研修受講資金貸付制度
- ・千葉県介護職種技能実習生日本語学習支援事業補助金
- ・外国人会議福祉士候補者受入施設学習支援事業(EPA)

○教育体制の脆弱な地域

○日本に入国できないことで給与(年齢給)が自然に上がる。

○紹介会社による経費と比較

○千葉県内の障害者関係施設等では意外に外国人雇用が進んでいる。(実態不明)

共同生活援助とは

共同生活援助(グループホーム)の概要

- ☆ 障害のある方が地域住民との交流が確保される地域の中で、家庭的な雰囲気の下、共同生活を営む住まいの場。
- ☆ 1つの住居の利用者数の平均は6名程度。

具体的な利用者像

- ☆ 単身での生活は不安があるため、一定の支援を受けながら地域の中で暮らしたい方
- ☆ 一定の介護が必要であるが、施設ではなく地域の中で暮らしたい方
- ☆ 施設を退所して、地域生活へ移行したいがいきなり単身生活には不安がある方 など

具体的な支援内容

- ☆ 主として夜間において、共同生活を営むべき住居における相談、入浴、排せつ又は食事の介護その他日常生活上の援助を実施
- ☆ 利用者の就労先又は日中活動サービス等との連絡調整や余暇活動等の社会生活上の援助を実施

必要な設備等

- ☆ 共同生活住居ごとに1以上のユニットが必要
- ☆ ユニットの入居定員は2人以上10人以下
- ☆ 居室及び居室に近接して設けられる相互に交流を図ることができる設備を設ける
- ☆ 居室の定員：原則1人
- ☆ 居室面積：収納設備を除き7.43㎡



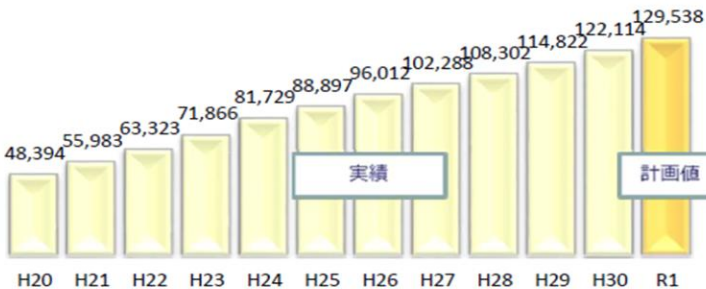
★住宅地に立地

★入居定員は原則10名以下

- ※ 既存の建物を利用する場合は20名以下、都道府県知事が特に必要と認める場合は30名以下とすることができる。
- ※ 日中サービス支援型の場合、一つの建物に複数の共同生活住居を設けることができる。(定員の合計は20人以下)

利用者数の推移

R2.4月実績
132,449人



出典：国保連データ（各年度末月）

	グループホーム（共同生活援助）		
	（介護サービス包括型）	（日中サービス支援型）	（外部サービス利用型）
利用対象者	障害支援区分にかかわらず利用可能		
サービス内容	主に夜間における食事や入浴等の介護や相談等の日常生活上の援助		
介護が必要な者への対応	当該事業所の従業者により介護サービスを提供	当該事業所の従業者により常時の介護サービスを提供	外部の居宅介護事業所に委託
報酬単位	世話人の配置及び障害支援区分に応じて 666単位～171単位	世話人の配置及び障害支援区分に応じて 1,104単位～279単位	世話人の配置に応じて 244単位～114単位 標準的な時間に応じて (受託居宅介護サービス) 95単位～
事業所数	7,718事業所	182事業所 (平成30年4月～)	1,321事業所
利用者数	114,554人	2,344人 (平成30年4月～)	15,551人

事業所数・利用者数については、国保連令和2年4月サービス提供分実績

①ナザレの家あさひご紹介

※令和4年3月時点

- グループホーム数 20カ所
（内1カ所サテライト型）
- 定員91名 入居者数83名
（男性:59名 女性:24名）
- 障害別 ※障害が重複の方は複数記入
（知的:31名 精神:45名 身体:17名 難病:1名 ）
- 利用者平均年齢
（ 58.7歳 ）最高齢92歳

矢指ハウス



② 受入れ準備経過について

令和3年11月1日～1名特定技能（ベトナム）採用

＊技能実習生3名（法人内）受け入れ予定あり

→技能実習生2名（ナザレの家）令和4年6月8日受け入れあり

【生活環境整備】

- ・住居確保
- ・日常生活用品
- ・電話機等の整備
- ・ストレスケアの対応

【生活支援】

- ・連絡体制
- ・生活上の相談体制
- ・買い物、通院のサポート
- ・交通手段、公共施設等案内
- ・労務管理等

【教育】

- ・オリエンテーション
- ・基本的生活ルール
- ・資格取得体制
- ・日本語教育の体制

③ 勤務体制について(矢指ハウス)

令和3年11月1日～1名特定技能（ベトナム）採用

＊技能実習生2名（ナザレの家）令和4年6月8日受け入れあり

- 利用者:4名
- 職員体制:日勤2名～3名(利用者個別サービス対応有)
夜勤1名(近くのGH夜勤者との連携対応あり。)

【勤務経過】

11月業務:オリエンテーション、日勤

12月業務:日勤、夜勤(教育者)

1月業務:日勤、夜勤(教育者)

2月業務:日勤、夜勤

調理業務



入浴介助



掃除



リフト操作練習



機器操作練習



④ 業務内容について(矢指ハウス)

令和3年11月1日～1名特定技能（ベトナム）採用

＊技能実習生2名（ナザレの家）令和4年6月8日受け入れあり

【身体介護業務】

- ・整容介助
- ・移動、移乗介助
- ・食事介助(調理業務)
- ・入浴介助
(チェアー浴、リフト浴)
- ・排泄介助

【関連業務】

- ・掃除
- ・洗濯
- ・ベットメイキング
- ・機能訓練補助等
- ・機械操作
- ・服薬管理

【その他】

- ・福祉用具の点検、介助
- ・記録、日誌
- ・研修
- ・申し送り
- ・コミュニケーション
- ・日本語教育

④まとめ（経過と課題を踏まえた可能性について）

【福祉の専門職として】

- ・介護職の心構え、目標の設定

【私生活の充実】

- ・ワークライフバランスの重要性

【チーム力の向上、相互成長】

- ・支援力、育成力、業務力の向上

